

資 料

信州大学農学部附属演習林気象データ

—1982年1月～1982年12月—

橋爪克次・宮崎敏幸
信州大学農学部 森林工学科

凡 例

観測諸元

表1 観測所位置

観測所名	手負沢山	西 向
北 緯	35°53'15"	35°49'22"
東 経	138°02'50"	137°51'54"
海 抜	999 (m)	1,235 (m)

表2 観測・記録計器の仕様

計 器 部 位	気 温 ・ 地 温	降 水 量
受 感 部	型式名称 測温抵抗体 JIS Pt 100 Ω 0°C class 0.5	パイプヒーター付転回ます型 口径200mm 0.5mm/1線点 ヒーター 300W
記 録 部	型式名称 測定範囲 記録紙繰出し 記録紙	電子式抵抗温度記録計 -50~0~50°C Pt 100 Ω 25mm/h 同期電動機駆動 折りたたみ式、一巻一ヶ月余 時刻線30分毎、示度1°C
		電子式累積記録計 0~10mV 25mm/h 同期電動機駆動 折りたたみ式、一巻一ヶ月余 時刻線30分毎、示量1mm毎

読取・集計の基準

- (I) 時間の区別: 時刻指示線の快調とする。
 (II) 気温・地温: 記録打点線の一番の温度指示線に接する場合はその示度、上・下指示線に接しない場合は両示度の中間値として読取単位0.5°Cとする。
 (III) 降水量: 0.5(mm)×各1時間のパルス数とする。
 (IV) 時間の修正: 日記紙に時刻が記入されている場合にはそれによって時刻線を移動させて読取る。
- (I) 気 温
 (a) 平均気温: 3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24時の8回記録値の平均値
 (b) 最高気温: 当日9時より翌日9時までの最高の記録値
 (c) 最低気温: 前日9時より当日9時までの最低の記録値
 (d) 9 時: 当日9時の記録値
 (II) 地 温: 地表、地下15cm, 30cmの当日9時の記録値
 (III) 降 水 量
 (a) 日 量: 当日9時より翌日9時までの1時間ごとの読取値の合計
 (b) 時間最大: 当日9時より翌日9時までの1時間ごとの読取値の最大値
 (IV) 欠 測: (a) 停電による欠測(xa) (b) 計器の故障、調整による欠測(xb) (c) 記録打点の乱点(xc) (d) 記録紙の繰出し不良(xd) (e) 交換ミス(xd') (e) インクの過不足(xe)
 (V) 平地、計、極値: 気温、地温については平均値を、日降水量は合計を、時間最大降水量は最大値を、それぞれ、月、上旬、中旬、下旬について算出した値。() を付したものは欠測を含む組合せ(())は近接観測点のデータを示す。

注) この資料の日記紙の読取り、集計は橋爪、宮崎が行なったが、計測器の保守、記録紙・インクの交換、補充は林、唐木(機)、安積、那須野、唐木(武)、清水の演習林職員によって行なわれている。

